

### ■ 分野紹介

病理学は、病気の原因や成り立ちを科学的に解明する学問です。私たちは、炎症反応の分子基盤と炎症反応が生体に及ぼす影響について研究し、科学的証拠に基づく難治性炎症疾患の新規治療法戦略創出を目指しています。

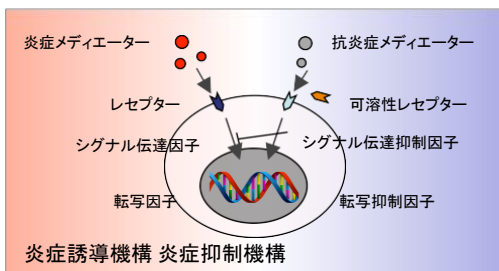


## からだを守る防波堤：炎症

—メカニズム解明と新治療戦略の創出—

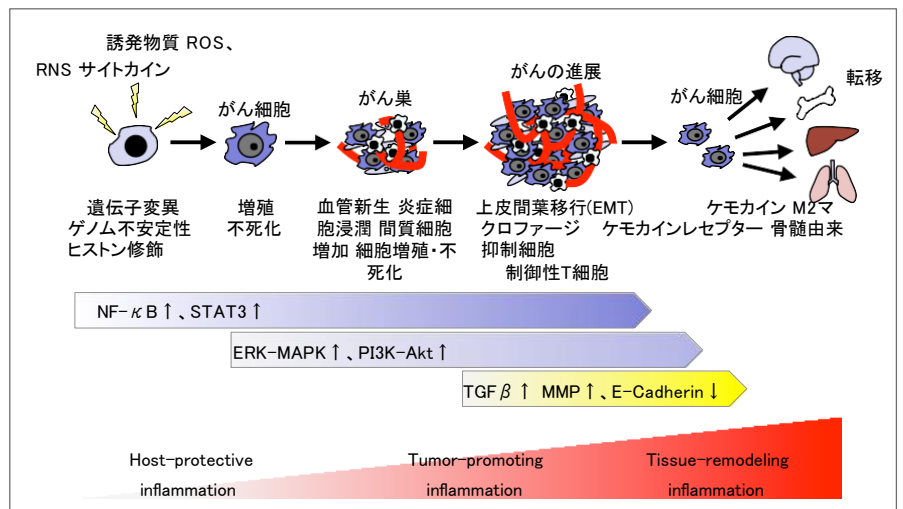
「炎症」は、異物の侵入から生体を守る最初の防波堤です。炎症反応は、生体にとって最大の敵—感染症—から身を守る最初の防御反応であり、私たちが生きていく上で必須の生体反応です。しかし、制御不全は致命的な炎症となり、くすぶり型の慢性炎症は、癌や生活習慣病、免疫・神経疾患など多くの疾患の病態に関与します。厳密な制御が必要です。

私達は、炎症の分子基盤について研究し、炎症疾患・炎症発がんの新規治療法戦略創出を目指しています。



### 炎症の多段階調節

炎症は、細胞外メディエーター、細胞表面、細胞質内、核内で、厳密に制御されている。



### 炎症とがん

### ■ 主な研究テーマ

1. 炎症とサイトカイン・ケモカイン
2. サイトカインシグナル伝達からみた炎症反応の解析
3. 炎症とがん
4. ウイルス感染と生体防御機構
5. 炎症・感染のエピジェネティック制御
6. 新規DDSの開発と臨床応用
7. 除鉄を用いた新しいがん治療法の開発

### ■ 主な研究手法

- 細胞培養 ELISA
- 細胞分離 FACS
- 動物実験 Western blot
- 免疫染色 RealTime PCR
- 免疫沈降 siRNA

